

吉田小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和7年9月25日（木）に大府市立吉田小学校の4年生の児童を対象とした出前授業を大府市役所農業振興課と共同で行いました。大府市では、市内で生産された伝統野菜を給食にとり入れ、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど子供たちに野菜・果物の魅力をPRしています。出前授業は平成19年度から大府市内の小学校を対象に開催していますが、吉田小学校で出前授業を行うのは今回で8回目となります。

45分間の授業では、「愛知用水と大府市の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市役所農業振興課による授業を行い、最後に質疑応答を行いました。

授業では、こちらからの質問に対して元気に答えてくれたり、クイズを出題した際には真剣に考えてくれたりと、とても充実した授業となりました。

また、後日行ったアンケートでは「水の大切さがわかったし、地産地消の意味もわかって農業に興味を持った。」、「田んぼや畑までどうやって水が届くのかよくわかりました。」など、多くの児童が愛知用水と水の大切さを感じてくれたのではないかと思います。



愛知用水の授業風景



大府市の農業の授業風景



概要図の説明